

第20期事業年度
(令和5年度)

決 算 報 告 書

国立大学法人 浜松医科大学

令和5年度 決算報告書

国立大学法人浜松医科大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	5,422	5,558	136 (注1)	
施設整備費補助金	743	718	△ 25 (注2)	
補助金等収入	151	531	380 (注3)	
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	7	16	9 (注4)	
自己収入	29,152	30,354	1,202	
授業料、入学金及び検定料収入	693	665	△ 28 (注5)	
附属病院収入	28,237	29,306	1,069 (注6)	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	222	383	161 (注7)	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,641	2,748	107 (注8)	
引当金取崩	233	244	11	
長期借入金	611	573	△ 38 (注9)	
目的積立金取崩	460	294	△ 166 (注10)	
計	39,420	41,036	1,616	
支出				
業務費	33,881	34,552	671 (注11)	
教育研究経費	7,278	7,172	△ 106	
診療経費	26,603	27,380	777	
施設整備費	1,361	1,307	△ 54 (注12)	
補助金等	151	510	359 (注13)	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,641	1,898	△ 743 (注14)	
貸付金	21	15	△ 6 (注15)	
長期借入金償還金	1,365	1,329	△ 36 (注16)	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	0	0	0	
計	39,420	39,611	191	
収入-支出	0	1,425	1,425	

○予算と決算の差異について

- (注1) 予算段階に予定していなかった運営費交付金の繰越および交付により、予算額に比して決算額が136百万円多額となっています。
- (注2) 入札の結果、契約額が計画額よりも安価となったため、予算額に比して決算額が25百万円少額となっています。
- (注3) 予算段階では予定していなかった国及び県からの補助金を獲得したため、予算額に比して決算額が380百万円多額となっています。補助金等収入には、授業料等減免費交付金が21百万円含まれており、本補助金は授業料免除に使用しております。
- (注4) 予算段階に予定していなかった交付金の交付により、予算額に比して決算額が9百万円多額となっています。
- (注5) 主として授業料収入の減等により、予算額に比して決算額が28百万円少額となっています。
- (注6) 主として患者数の増加等により、予算額に比して決算額が1,069百万円多額となっています。
- (注7) 主として駐車場収入の増等により、予算額に比して決算額が161百万円多額となっています。
- (注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等のうち749百万円は昨年度以前に受け入れて本年度使用した金額となっています。また、予算段階で予定していなかった受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が107百万円多額となっています。
- (注9) 競争入札で落札額が予算上の積算額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が38百万円少額となっています。
- (注10) 予算段階から事業費全体の支出が減少したことにより、予算額に比して決算額が166百万円少額となっています。
- (注11) (注6)に示した理由により、予算額に比して決算額が671百万円多額となっています。
- (注12) (注2),(注4),(注9)に示した理由により、支出額においても予算額に比して決算額が54百万円少額となっています。
- (注13) (注3)に示した理由により、支出額においても予算額に比して決算額が359百万円多額となっています。
- (注14) 複数年契約等による支出年度の差異により、予算額に比して決算額が743百万円少額となっています。
- (注15) 看護学科学学生奨学金支給対象者の選考基準の見直し等により、予算額に比して決算額が6百万円少額となっています。
- (注16) 長期借入金の利率の変更等のため、予算額に比して決算額が36百万円少額となっています。